

校長室 だより

令和2年 6月 2日 (火)

羽咋市立瑞穂小学校 No. 5



# 共 育

## 本格的に学校が再開しました

6月1日(月)より通常通りの日課になりました。子どもたちは、先週1週間、午前中の登校でしたが、毎日元気に過ごし、学校生活に少しずつ慣れてきているように感じました。しかしながら、まだまだ新型コロナウイルスは第2波等が心配されていますので、予防対策には十分に注意しながら取り組んでいきますので、保護者の皆さんにはご理解ご協力よろしくお祈いします。

5月の登校で、6年生は、密を避けるため体育館で授業を行っていましたが、文部科学省が「学校の新しい生活様式」を示した中で、本校は感染の地域レベルが最も低いレベル1に該当するため、6年生教室で「1メートルを目安に学級内で最大限の間隔を取る」を実施し、授業を行うことにしました。1～5年生も同様に間隔を取りながら各教室で授業を行っています。



朝の体温チェックの様子

6月は、より学校生活に慣れることと学習を着実に進めることに重点を置きます。また、新型コロナウイルスを予防するために行事等を行うことが難しい状況です。しかしながら、子どもたちのさらなる成長にとって、行事等はとても大切な機会ですので、7月以降は新型コロナウイルスの状況を見ながら、内容を工夫し、できることから取り組んでいきたいと考えています。なお、行事等の日程が決まりましたら、メール等でお知らせします。

## 6月は「話をきちんと聞く」

6月1日(月)は全校児童集会でした。体育館に全員を集めることはできませんので、テレビによる話となりました。6月は「話をきちんと聞く」を頑張してほしいことを伝えました。

きちんと聞くことをしっかり意識すると、より勉強が分かるようになっていたり、友だちとより仲良くなったり、活動の取りかかりが早くなったりと、「聞く力」は「話す力」「書く力」「コミュニケーション」の根幹となり、身に付けることで、学校生活がさらに楽しくなってくると思います。



6年生の授業の様子

保護者の皆さんには、子どもたちが話をしているときには、子どもたちの話に共感(他人の意見や感情などにそのとおりと感じること。)的な姿勢で聞いてみてください。